

## (6) パソコン体験会

団体名：特定非営利活動法人西東京 NPO 推進センター〔セプロス〕

### ワードで画像処理をしよう

講師：前波 俊子さん（シニア情報生活アドバイザー）

身近なワードを使ってパリテまつりのポスターを作りました。25年度の各種事業や、イベントの写真を素材として色々加工の勉強をしました。明るさや色合いを調整したり、トリミングで不要な部分を切り取ったり、飾り枠を付けたり、背景を消して対象を強調したり、見違えるように見栄えの良くなった写真にタイトルを加えて綺麗なポスターを作り、印刷してお土産にしました。



### デジカメの動画や写真でDVDを作ろう

講師：木村 由美さん（マイクロソフト MOS スペシャリスト）

デジカメ写真のアルバムはよくありますが、今回はDVDを作ってみました。題材は男女平等の推進。デジカメで撮った写真や動画を取り込み、不要な部分を省いたり、順番をかえて骨組みの作成。それに説明の文字や音楽、各種効果を加えて大筋完了。最後に先頭のタイトルや最後の締め（撮影者、撮影場所等）を入れて完成です。DVDに書き込んでお土産も出来ました。



## (7) 上映会「ベアテの贈りもの」

団体名：I（アイ）女性会議保谷支部

この映画は、日本国憲法第14条と24条に男女平等条項を書き込んだベアテ・シロタ・ゴードンさんの生い立ちと、戦後日本の女性が14条・24条を根拠にして、その社会的地位を粘り強く勝ち取ってきた様子を描いたものです。上映後には「もっとたくさんの人に観てもらいたい」「法律はできても日本の女性の地位はまだ低い、運動はまだまだ続く、歴史の後戻りはできない。」等の感想がありました。



## (8) 地域女性史を読む意義と楽しさ

団体名：西東京市女性史研究会

講師：折井 美耶子さん（地域女性史研究者）

地域女性史とは、自分たちが住む場所の祖母・母たちの日々の歩みや活動の記録です。女性は命をつなぐ存在であり、その日々の暮らしは次世代に続く大切な歴史です。地域と日本を支えてきた女性たちの歩みを正に歴史に反映させ、地域の歴史を知り愛することで、子どもたちに未来をバトンタッチしていくこと。これが地域女性史の役割です。



## (9) パパの初めてのバルーンアート講座

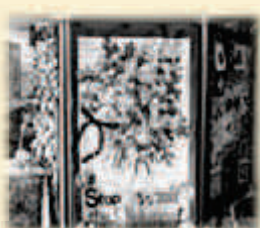
団体名：西東京市パパクラブ

講師：こたパパさん（バルーンアーティスト）

恒例となった3回目の講座です。最初に、犬、剣と定番アイテムを、最後は編み物のように編んでいく、電波塔を作りました。大きく目立つアイテムで、みなさん、驚き、喜んでいました。また、こたパパさんからの楽しいキャラクターバルーンのプレゼントに子どもたちも喜んでいました。お子様1名が会場でけがをなされたことが反省点で、再発防止に努めます。



一階では



パープルリボン  
プロジェクトの  
タペストリー展  
示



講演会、講座の  
後はカフェで  
ほっこり